

令和5年1月6日（金）



今日から3学期がスタートしました。おかげさまで、14日間の冬休みは、誰ひとり事故にあわず、大きな怪我も無く生活できました。本日は全員そろいませんでしたが、子どもたちの元気な顔を見ることができてとても嬉しく思いました。

校長の話では、まず、2学期の終業式で話した「冬休み中も、寒さに負けない工夫で運動習慣を身に付けられるように過ごすこと」について確認しました。できた手を挙げる子どもが多く、良いスタートが切れそうだと感じました。3学期も、冬の心（脳）と体のトレーニングを、クロカン練習で、手ノ子スキー場でのアルペンスキーでしていきたいと思いますという話をしました。

校長の話では、まず、2学期の終業式で話した「冬休み中も、寒さに負けない工夫で運動習慣を身に付けられるように過ごすこと」について確認しました。できた手を挙げる子どもが多く、良いスタートが切れそうだと感じました。3学期も、冬の心（脳）と体のトレーニングを、クロカン練習で、手ノ子スキー場でのアルペンスキーでしていきたいと思いますという話をしました。

次に、3学期を新年度の0学期ととらえ、新年度に向けた、はっきりとした目標を立てましようという話をしました。そして、よりよい手ノ子小にするために、全校会議や代表委員会、委員会活動などで、①解決したい問題、かなえない目標を確かめる、②話し合い活動で「出し合う」→「比べ合う」→「まとめる（決める）」、③みんなでまとめたことを、実行する、④一人一人ふり返り、次につなげるといった、話し合い活動を全員でがんばってほしいということを改めて伝えました。

最後に、各学級ごとに前に出て、新年・3学期の抱負を一人一言ずつ発表し合いました。なりたい自分を思い描き、具体的な行動による努力を積み重ね、卯年にふさわしく、大きく飛躍する1年にしてほしいと願っています。

令和5年1月11日(水)



3学期の3日目に、全校で書き初め会を行いました。

はじめに、第24回飯豊町めざまの里書き初め大会で、「雪うさぎ」を書いて銅賞に輝いた4年生児童を紹介しました。そして、書き初めは昔の仕事始めの日である1月2日に行われてきたこと、そのために、今年目標や正月らしい縁起のいい言葉が多いことなどを話しました。

また、書いた紙を小正月の1月15日の火祭り「ヤハハエロ」で燃やすと、字が上手になるという言い伝えがあるということに触れてから書きはじめました。

お正月の定番曲である宮城道雄さん作曲の「春の海」が校内放送で流れる中、3年生は「よろこび」、4年生は「生きる力」、5年生は「新春の光」、6年生は「夢と希望」という前向きな言葉を、一筆一筆に心を込めながら作品に仕上げていました。

令和5年1月13日(金)



本日、積雪時の避難訓練を実施しました。冬季は体育玄関から除雪されている校舎北側駐車場に避難します。

教頭が火災発生場所の確認から火事ぶれをし、直接避難を促したことで、子どもたちはより早く屋外に避難することができました。

校長からは、まず、冬季の火災について話しました。県内に建物火災多発警報が昨日発令されたこと、1月に入って既に14件の建物火災が発生していること、1年で1番火災発生件数が多いのは3月だけれども、建物火災の発生件数が一番多いのは1月であること、出火原因で多いのは、「タバコ」「放火(放火の疑い)」「コンロ」「電気機器・配線(コンセント)」であることなどを話しました。

そして、積雪時の避難について、普段の避難と違う所を子どもたちに尋ねました。本日は天候にも恵まれ、一昨日と昨日に学校の屋根の雪下ろしが済んでいましたが、積雪時は、屋根の雪が落ちてこないか頭上に注意するとともに、地面に滑りやすくなっている場所がないか足元にも注意して歩くことを再度確認しました。

最後に、今回は訓練なので事前に防寒着を着て避難しましたが、実際は防寒着を着ないで雪が降る中を内ズックのまま避難しなくてはならない可能性もあることを伝え、日頃から、防寒着を着なくとも温かい服装を心がけるように教頭からも念を押して指導しました。今後とも、子ども一人一人が、積雪時の身の回りの危険に気付き、自ら考え、安全に行動できるように見守ってまいります。

令和5年1月19日(木)



1月19日(木)に手ノ子スキー場で、今年度1回目のスキー教室を行いました。2名の指導員の方と3名の保護者の方にご協力いただき、5班編制でアルペンスキーの基礎的な技能を高めました。平日のお忙しい中ご協力いただきましたこと、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

今シーズンは、2月3日(金)に4年ぶりに開催するスキーフェスタと2月12日(日)の町スキー大会に向けて、3回目のスキー教室を計画していましたが、しかし、手ノ子スキー場のシュレップリフト故障のため、スキーに関わる取組の見直しをせざるを得ませんでした。

1月26日(木)と2月1日(水)のスキー教室は中止とし、代わりにグラウンドでクロスカントリースキーの練習を行うことにしました。

また、スキーフェスタは種目を変更し、手ノ子スキー場付近のクロスカントリーコースを会場に、クロスカントリーの記録会として実施することにしました。

残念ながら、2月12日(日)の町スキー大会は中止となってしまいましたが、飯豊町小学校スキー大会のクロスカントリースキー種目は実施の方向で準備を進めています。飯豊町内の小学校の中でも、特に雪深い手ノ子小学校に通う子どもたちですので、今シーズンはクロスカントリースキーの技能を高めることにめあてを集中させ、練習をがんばってほしいと思います。